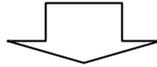


木の国・山の国の森林づくり

【 背 景 】

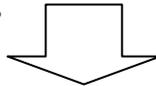
森林・林業の現状

- ・ 森林の持つ多面的機能に対する県民の期待が増大している。
- ・ 林業不振の長期化や生活様式の変化により手入れ不足の森林が増大し、森林の多面的機能の低下による県民生活への悪影響が懸念されている。
- ・ 森林を守り育てることは、森林所有者や森林・林業関係者の努力だけでは限界がある。



基本的考え方

県土の 82% を占める森林を今後どのように維持管理していくかは、県政の重要課題の一つであり、県・市町村・県民等が一体となった揺るぎない施策を将来にわたって展開し、社会全体で支える森林づくり運動の展開及び林業・木材産業の振興を図ることで、森林の多面的機能が持続的に発揮される健全で豊かな森林づくりを実現することが必要。



< 森林づくり1000人委員会で議論 >

施策展開の方向性

基本理念 岐阜県森林づくり基本条例の制定
揺るぎない長期展望と県民協働で持続可能な森林づくり

【 概 要(ポイント) 】

条例の基本理念に基づき、「健全で豊かな森林づくり」「林業及び木材産業の振興」「人づくり・仕組みづくり」を大きな柱として持続可能な森林づくりを推進する。
平成18年度は、それらの中でも、「間伐を重点とした森林整備の推進」「県産材の利用拡大」「第57回全国植樹祭(5月21日)を契機とした、県民協働による森林づくりの推進」などに重点的に取り組む。

1 健全で豊かな森林づくり ~ 県民の生命、財産と良好な環境を守るために ~

- 災害に強い森林づくり ----- 間伐の推進に重点を置いた森林整備や効果的な治山対策を推進
- 森林の適正な保全 ----- 森林認証の取得促進などにより森林の適正な保全を推進

2 林業及び木材産業の振興 ~ 森林資源の循環利用を通じた活力ある地域社会の実現のために ~

- 効率的な森林施業の実施 ----- 林業の機械化や計画的な林内路網整備を推進
- 県産材の利用拡大 ----- 県産材流通の総合的な戦略の策定や販路拡大対策、消費対策、県有施設の木質化などを推進
- 森林資源の有効利用の促進 ----- 木質バイオマス、森林セラピーなど森林資源の有効利用を促進

3 人づくり・仕組みづくり ~ 県民との協働による社会全体で支える森林づくりの実現のために ~

- 森林環境教育の推進 ----- 次世代の森林づくりを担う子ども達を対象に「緑の子ども会議」を実施
- 技術者及び担い手の育成等 ----- 現場で即戦力となる人材の育成のため「きこり養成塾」を実施
- 県民との協働による森林づくり ----- 森林づくりに対する県民の理解と関心を深めるため、木の国・山の国県民運動を推進

1 健全で豊かな森林づくり

災害に強い森林づくり

間伐を重点とした森林整備の推進（3,329,264） [森林整備課]

- ・土砂流出の防止や水源かん養など森林の持つ多様な公益的機能を維持・増進するため、「新緊急間伐推進五ヶ年計画（H17～H21）」に基づく間伐の推進を重点に、森林施業に対して助成

市町村森林管理委員会設置促進事業費（2,000） [林政課]

- ・間伐森林の団地化をはじめ、地域における森林づくり方針の策定・実行を地域が主体となって行う「市町村森林管理委員会」を県下全域で構築するため、専門アドバイザーの派遣等の支援を実施

治山事業の推進（7,009,015） [治山課]

- ・過去の梅雨前線豪雨や台風等による山地災害箇所及び危険箇所において、県民の安全・安心・快適な生活を守るため、治山防災地理情報システム（治山GIS）を活用した治山施設整備及びソフト対策を推進

新治山、砂防が連携した流木災害防止対策（256,000） [治山課、砂防課]

- ・同一流域における流木の発生源対策（倒木除去等）やスリット型堰堤による流下防止対策など、治山部局と砂防部局が連携した事業をモデル的に実施（1箇所）

森林の適正な保全

新森林認証取得促進事業費（1,200） [治山課]

- ・県が率先して県有林で国際的な森林認証を取得、維持することで、森林づくり基本条例が目指す、環境に配慮した森林づくりの方向性と取組み姿勢を内外に示すため、県有林（平成18年3月取得予定）を核とした認証取得のためのPR、普及、模擬審査を実施

2 林業及び木材産業の振興

効率的な森林施業の実施

新低コスト林業推進支援事業費補助金（5,700） [森林整備課]

- ・素材生産コストの低減に効果のある高性能林業機械を利用した作業システムを定着させるため、高性能林業機械のリース料に対して助成を実施

林道事業の推進（5,782,504） [森林整備課]

- ・間伐等森林整備を効率的に行うために必要不可欠であり、地域の活性化にも寄与する林道を計画的、効果的に整備

県産材の利用拡大

新県産材流通総合戦略策定事業費（1,800） [県産材流通課]

- ・県産材の生産、流通、加工、利用に関わる関係者の実態、販路の状況、直面する課題等について調査、分析するとともに、その結果を踏まえて、県産材流通に関する新たな総合戦略を策定

新県産材新流通システム構築事業費（2,200） [県産材流通課]

- ・小規模化、分散化した木材流通を大規模化、合理化するため、モデル地域において新たな流通システムの構築を図るアクションプログラムの作成、評価分析を実施

新県産材販路拡大促進事業費（1,700） [県産材流通課]

- ・工務店、設計士等に対し県産材利用の意向調査の実施と県内の製材加工業者との商談会を開催するとともに、中国など海外への輸出対策として企業との商談会を開催

林業・木材産業構造改革事業費補助金（352,645） [県産材流通課]

- ・木材生産の低コスト化を図り、県産材の競争力を向上させるため、生産・加工施設の整備に対する支援を実施

新 県産材利用促進アドバイス事業費（850） [県産材流通課]

- ・一般消費者からの木造住宅に関する各種相談に対応できる「木造住宅アドバイザー」を養成し、登録、公表を行うとともに、大規模公共建築や土木工事に関わる者を対象に、県産材利用に関する研修会等を実施

新 飛騨・美濃の木で家づくり活動支援事業費補助金（22,606） [県産材流通課]

- ・県産材を使用した木造住宅の建設促進のため、既設モデル住宅による普及活動、バスツアー、住宅相談会等を開催する経費の一部を助成

産直住宅建設支援事業費補助金（17,500） [県産材流通課]

- ・県産材(県内で伐採された木)を一定割合以上利用する産直住宅(500棟)を建設した施主に対し、その信頼の証として産直組合等が木質部材を贈呈する経費の一部を助成

新 県有施設木質化等推進事業費（50,000） [県産材流通課]

- ・県産材の良さの理解と普及を図るため、高等学校、養護学校、福祉施設等の県有施設において、壁や床などの内装木質化や木製机、椅子の導入を推進

新 ぎふブランド戦略推進事業費（2,500） [ぎふブランド振興課]

- ・業界関係者の意見を聞きながら農、林、商工分野を含む地域ブランド戦略を策定し、戦略に基づき実効性のある事業を推進

学校建設事業費（6,010,000の一部） [教育財務課]

- ・県立高等学校、養護学校などの改築、改修にあたって、県産材を活用して、内装木質化を実施

交番庁舎建設費（61,000） [警察本部・装備施設課]

- ・庁舎の老朽化等により必要となる交番の建替えにあたって、可能な範囲で県産材を活用して、内装木質化を実施

森林資源の有効利用の促進

森林セラピー体験モデル事業費（800） [林政課]

- ・森林セラピー（森林の癒し効果を活用した心身の健康増進）の普及を図るため、体験プログラムや企画案を一般から公募し実践

新 森林エネルギー地域循環モデル調査事業費（2,600） [産業政策課]

- ・豊富な森林資源を有効利用して作る燃料「木質ペレット」の需給体制構築に向けた、モデル地域（白川町）での生産体制構築に関する調査・検討及びモデル地域以外の地域へのモデル事業波及に関する研究

3 人づくり・仕組みづくり

森林環境教育の推進

新 緑の子ども会議推進事業費（948） [全国植樹祭推進事務局]

- ・次世代を担う子ども達に、県土の82%を占める森林について理解と関心を深めてもらう「緑の子ども会議」を推進するために、学校が支援を期待している指導者を育成するための指導者養成研修会を開催するとともに、活動プログラムを作成

技術者及び担い手の育成等

きこり養成塾支援事業費補助金（18,723） [森林整備課]

- ・林業の新規就業者を早期に即戦力となる人材に養成する仕組みを地域に定着させ、新規就業者の育成を図る。

産業人材育成研修事業費（60,000の内） [労働雇用課]

- ・都市部を中心とするU・Iターン希望者等で林業への就労を希望する者を対象に、就労までに必要な知識、現場作業を体験する機会を設け、山村への定着をサポートする「林業U・Iターン支援講座」を開催

県民との協働による森林づくり

全国植樹祭の開催（481,393） [全国植樹祭推進事務局]

- ・「ありがとう 未来へつなげ 森のめぐみ」を大会テーマとして、木の国・山の国岐阜から「生きた森林づくり」を全国に発信する「第57回全国植樹祭（メイン会場：下呂市萩原町四美）」を開催

新木の国・山の国県民運動推進事業費（8,000） [林政課]

- ・岐阜県森林づくり基本条例に基づく持続可能な森林づくりを推進するため、森林づくりを県民みんなで支える県民運動を展開するとともに、県民意見を反映しつつ、森林づくりを総合的かつ計画的に推進するため「木の国・山の国県民会議」及び「木の国・山の国推進本部」を設置

新ぎふ森林づくりサポートセンター（仮称）設置事業費（5,000） [林政課]

- ・県民の森林づくりへの参加・相談窓口機能やNPO等のネットワーク・交流の拠点となる「ぎふ森林づくりサポートセンター（仮称）」を設置